

S 状結腸憩室炎、結腸膀胱瘻と診断され腹腔鏡手術を施行した患者さんへ 治療データの共同研究への使用のお願い

池上総合病院では、下記共同研究を実施いたします。

1. 研究課題名

S 状結腸憩室炎に伴う結腸膀胱瘻に対する腹腔鏡手術の治療成績の検討

2. 研究の対象

S 状結腸憩室炎、結腸膀胱瘻と診断され池上総合病院で腹腔鏡手術を施行した患者さん

3. 研究実施期間

2026 年 9 月 18 日 から 2029 年 12 月 31 日 まで

3. 研究目的・方法

目的: 下記の診療情報等を利用し、S 状結腸膀胱瘻の治療成績について解明することを目的とした研究を実施するため、治療内容、治療経過を検討するために、外科で治療された患者さんを対象としたデータベースを作成して、患者さんの治療や治療経過の実態を把握するとともに治療方針に関する指針を提案いたします。

方法: この研究に使用する情報として、診療情報から項目 4 に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などの患者さんを直ちに特定できる情報は削除し使用いたします。また、患者さんの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報等: 診断名、年齢、性別、手術時間、病理検査結果、治療経過

試料: なし

5. 研究組織

池上総合病院は、上記の情報を共同研究実施のため研究責任者に対して提供いたします。主な提供方法は電子的配信とします。本研究で使用する情報は、患者さんの診療情報から氏名、生年月日、カルテ番号などの個人情報情報を削除した状態で、各共同研究機関から主管施設（東海大学医学部）に提供されます。研究事務局では、保管責任者が責任をもって、加工されたデータが外部に漏れることがないように厳重に保管・管理いたします。また、廃棄を行う際は、復元不可能な状態に処理して廃棄いたします。

研究責任者名: 東海大学医学部 外科学系 消化器外科学 教授 山本 聖一郎

共同研究機関:

①北里大学病院 下部消化管外科主任教授 内藤 剛

②東京大学 腫瘍外科教授 石原 聡一郎

③平塚市民病院 消化器外科主任医長 本郷 久美子

④藤沢市民病院 外科主任部長 山岸 茂

⑤高知医療センター 消化器外科・一般外科医長 稲田 涼

⑥池上総合病院 外科科員 間室 奈々

研究協力機関: 腹腔鏡下大腸切除研究会会員施設 202 施設 (<https://www.jslcs.jp>)

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため開示すべき利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

池上総合病院外科科員 間室 奈々 03-3752-3151(代表)